

9月27日（水） 朝礼のお話し

今 週 は 中 秋 の 名 月

今日は月のお話しをしようと思います。空の月、お月様のお話しです。今週の金曜日29日は今年の「中秋の名月」にあたり、お月見をする日です。この中秋の名月は昔の暦、カレンダーで8月15日にあたる日です。今の暦になおすと9月の半ば過頃にあたり、今年は9月29日だそうです。

この季節は暑さがすこし和らいで空気がきれいになり、月がきれいに見える時期です。だいたい満月に近い日になるので、お月見と言えば丸いお月様を見ながらしますね。

秋のお月見の季節はお米がとれる時期にあたり、その年のお米がとれたお礼をお月様にお供えして、今年の収穫に感謝する日とされています。お月見には丸いお団子とススキの穂をお供えすることがありますね。丸いお団子はお月様に見立てたものですが、地方によってはこの時期にとれるお芋の形にするところもあるようです。面白いですね。また、ススキの穂は稲の穂に見立てたもののようです。皆さんのお家ではお月見をしますか？

さて、今度はちょっと理科的な月のお話しです。高学年の人は理科で勉強したように、月は私たちの地球から一番近くにある星です。近いと言っても宇宙にあるものですからそんなに簡単に行けるほど近くはありません。地球と月はだいたい38万キロ離れています。38万キロなんて言ってもちょっとピント来ませんね。じゃあ月まで新幹線で行ったらどれくらいかかるでしょう。ちょっと計算してみました。新幹線はだいたい時速250キロで走れます。あなたがこの新幹線に乗って月に向かって出発したとしましょう。休み無く走って月に着くのは63日後です。つまり、今日出発したら着くのは11月30日ごろです。ずいぶん遠いですね。

夏休みの前にお話ししたように、この遠い月には、今から50年ほど前、アメリカの宇宙船が月に行くことに成功して、2人の宇宙飛行士が月の上を歩きました。この時のアポロ宇宙船は地球から月まで4日ほどで着いています。でも月以外の星に行こうと思ったら地球から近い太陽系の星でも宇宙船で何か月も場合によっては何年もかかります。そう思うと月は思ったより近いなんて思ったりしませんか？

月はとてもおもしろく、とてもきれいで、不思議な星です。今週はきっと月がきれいに見える日があると思います。みなさんも今週ぜひ、月を見て下さい。テレビや本でみるのも良いのですが、やっぱり本物を見るのも良いものですよ。それから今週は図書室での読み聞かせに月に関する本が登場します。また、月に関する本も集めていただきました。こちらもぜひ読んでみてください。

それでは今日の月の話はおしまいです。今日も最後まできちんと聴いてくれてありがとう。